

令和3年度第2回 科学技術倫理セミナー

デザインと意図せざる使用

—工学・経済学・哲学からの考察—

主催 金沢工業大学 科学技術応用倫理研究所

令和3年度第2回科学技術倫理セミナーを以下の通り開催します。オンライン活動が社会的に浸透した現在、われわれはその活動の「しやすさ」と「しにくさ」を実感しています。そのことに関してさまざまな議論がありうるが、個人が想定する行動が実際の行動と乖離することによって違和感（「しにくさ」）が生じることは指摘できるように思われます。こうした問題意識を背景としながら、テーマをさらに広く設定して、本セミナーでは技術・製品の開発者とユーザーの認識の乖離について考察したいと思います。提題者3人がそれぞれの立場からテーマに関する考えや論点を提示し、その後、鼎談・全体討論へと進む予定です。幅広く考察をする予定ですが、工学、経済学、哲学による相補的なデザインの枠組みについての議論を検討しております。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年12月8日（水） 17:05～18:45

会場：Zoom を用いてオンライン上で開催

※参加登録者に URL を連絡します。

※以下の申し込みに前日までに連絡をください。

提題者：上杉繁（早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授・工学）

芳賀和恵（早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 准教授・経済学）

金光秀和（金沢工業大学 基礎教育部 教授・哲学）

プログラム：

- ・ 17:05～17:10 趣旨説明（金光秀和）
- ・ 17:10～17:40 提題（上杉繁・芳賀和恵・金光秀和）
- ・ 17:40～18:10 鼎談（同上）
- ・ 18:10～18:45 全体討論

申し込み・問い合わせ先：金光 秀和 kane@neptune.kanazawa-it.ac.jp